

いんざい

No.199

2022. 2. 15

議会だより



天神坂から見た朝の筑波山



規模もエリアも拡大したイルミライ★INZAI



いんざい君 © 2011 Inzai City

P 2 ～	12月定例会 予算の審査 予算審査常任委員会
P 4	質問者一覧表
P 5 ～	一般質問 個人質問16人
P 13 ～	各常任委員会の審査 建設経済常任委員会 総務企画常任委員会 文教福祉常任委員会
P 16 ～	特集 ●市議会議員が長期欠席した場合の議員報酬 ●新型コロナウイルスワクチン3回目接種にむけて ●印西市の農業支援への取り組み ●農地の荒廃に想う ●迷惑空家をなくしたい ●残土条例のその後
P 22	議案と審議結果一覧
P 23	陳情 編集後記
P 24	市民の声 次回定例会のお知らせ

予算審査常任委員会

子育て世帯臨時特別給付金を先行給付へ



予算審査常任委員会は12月7日に一般会計補正予算(第9号)、国民健康保険特別会計補正予算(第2号)及び追加議案の一般会計補正予算(第10号)を審査し、すべて原案のとおり可決しました。

■一般会計補正予算(第9号・第10号)

【地域密着型特養にシヨートステイを併設】高年齢者福祉費で介護施設等整備事業の内容は。

答 地域密着型特別養護老人ホームを民間事業者が市内に整備するための補助金であり、財源は県交付金。公募で決定した整備事業者の提案で、シヨートステイ9床を併設のため補助金を増額する。施設の完成時期は令和5年1月の見込みである。

問 子育て世帯臨時特別給付金12月24日に先行給付

答 対象人数とスケジュールは、大枠で2万354人。12

月13日に個別通知を発送、12月24日に中学生等で児童手当の受給者に先行給付として振り込みの予定である。

【市制施行20周年記念花火大会の総括を踏まえて三役給与を減額】

問 三役の給与減額の内容は。

答 特別職の給与で39万4千円の減額、それに伴う地域手当で1万9千円を減額する。

【小中学校普通教室に大型モニター28台を整備】

問 小中学校の教材整備に要する経費の内容は。

答 小学校19台、中学校9台の計28台の大

12月定例会

定例会は、11月29日から12月17日までの19日間、開催されました。市長提出案件は議案20件、承認1件、報告2件、委員会提出議案は発案1件で、それぞれ慎重な審議が行われました。審議結果は、22ページに掲載しています。



教室でモニターに向かい合う小学生

型モニターを普通教室に整備する。今回の補正で小学校では1・5教室に1台、中学校では1・34教室に1台の整備になる。

等に応じた適切な管理を委託する。



夏を前に雑草が大繁茂する緑道

■国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

【高額療養費の支給申請2回目以降省略へ】国保事務の電算処理に要する経費の内容は。

答 高額療養費の支給に際し償還払いの場合、国民健康保険法施行規則の一部改正により、1回申請すれば次回以降は申請不要で指定口座に自動振込となる。

【審査結果】

番 号	件 名	結果
議案第10号	令和3年度印西市一般会計補正予算(第9号)	可決
議案第11号	令和3年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第20号	令和3年度印西市一般会計補正予算(第10号)	可決

【承認第1号 専決処分の承認を求めること】

【内容】新型コロナウイルス感染症ワクチンの3回目接種に要する関連経費を早急に予算措置する必要があるため、緊急を要したため一般会計補正予算の専決処分をしたことを報告し、承認を求める。

(一般会計補正予算第8号は、歳入歳出それぞれ8252万5千円を追加する。)

問 報償費における医師、看護師、介護士等の人数は。

答 医師は2人分、看護師は8人分、薬剤師は2人分をそれぞれ35日間で計上した。

問 接種場所と時間枠について伺う。

答 集団接種と医療機関での個別接種を予定している。集団接種は、牧の原モアで引き続き行い、接種時間は積算上、現状の時間枠どおりである。

我が市政を問う

一般質問

12月
定例会

令和3年第4回定例会では、11月30日から12月3日に個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

個人質問

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 近藤 瑞枝 …… P5 | 9. 増田 葉子 …… P9 |
| 2. 松本 有利子 …… P5 | 10. 金丸 和史 …… P9 |
| 3. 浅沼 美弥子 …… P6 | 11. 軍司 俊紀 …… P10 |
| 4. 山田 喜代子 …… P6 | 12. 小川 利彦 …… P10 |
| 5. 柿原 健一 …… P7 | 13. 稲葉 健 …… P11 |
| 6. 伊藤 真一 …… P7 | 14. 海老原 作一 …… P11 |
| 7. 松尾 榮子 …… P8 | 15. 梶原 友雄 …… P12 |
| 8. 板橋 睦 …… P8 | 16. 藤江 研一 …… P12 |

個人質問

問 コロナ禍の農家に救済措置を

答 市独自の支援金を給付予定である
近藤瑞枝議員

質問1 主食用米から飼料用米への転換による補助金は、いつまで継続されるか。

環境経済部長 国・県の施策に基づき、本事業を継続する。

再質問 非常に厳しい状況の農家をさらに支援できないか。

市長 市独自の農業者支援金を給付するため、令和4年度当初予算に計上予定である。

質問2 令和2年に要望書を提出している牧の原6丁目地域へ、今年度中にキッズ・ゾーンを設置することは可能か。
健康子ども部長 早急に設置できるように努める。

質問3 内閣府の第2回調査結果によると、県内では木更津市・習志野市・君津市に続き野田市・流山市・富津市・多古町でも学校トイレへの生理用品設置を始めた。また千葉県は、県立学校62校でモデル事業を行っている。この施策は全国で増加しており、先



教育センター「緑のまきば」
女子トイレ洗面所に無償生理用品

行例でこれを終了した自治体は一つも無い。生活必需品である生理用品は、学校のトイレに設置すべきではないか。
教育長 実施自治体の状況を把握しながら、適切な管理の仕方を考えていく。

再質問 トイレへの生理用品の設置と併せ、「困ったことがあれば保健室に行つてね。保健室の先生に相談してね。」等、保健室へ誘導する案内掲示を提案する。まずはモデル校での検証を行う考えはないか。

答弁 それも含め考えていく。

個人質問

問 災害情報のウェブ受付体制整備を

答 防災ポータルサイトで活用検討中
松本有利子議員

質問 災害時に市民から災害情報を受け付ける際、電話対応だけでは件数が多いほど職員の負担になっている。そのためウェブでの受付体制整備についてこれまで質問をしてきたが、現在の状況について伺う。

総務部長 現在作成している防災ポータルサイトにより、市民からの有用な災害情報等を、実際の災害対応に活用できるように検討している。

再質問 防災ポータルサイトはどのような役割を担うサイ



現在の「災害に備えて」ページ

トか。

答弁 防災、災害情報に特化したホームページとして、地震や風水害等に備え、市から発信される情報や防災関係機関が発信する情報、ライフライン情報など、幅広い情報を一元的に集約し、市民にわかりやすく情報を提供し、被害の軽減と防災意識の高揚を目的とするものである。

再質問 市民からの災害情報のウェブ受付について、サイト作成中の今なら、入力フォームを工夫し職員側でのデータ取得時点でデータを日付ごと場所ごとにカテゴリーする仕組みも構築可能だ。サイトでは効率的にデータ活用ができる仕組みについても検討していく考えはあるか。

答弁 取得した情報の整理、活用については、職員が迅速な対応に努めることで運用することを考えている。



個人質問

問 草刈り条例を制定しては

答 内容、スケジュール等検討する

浅沼 美弥子 議員

質問 1 牧の原地区など人口増の地域がある。現状に即した投票所を検討すべきでは。
選挙管理委員会事務局長 掲示板設置の改善や、投票しやすい環境整備を検討する。

質問 2 令和4年4月に定期接種である子宮頸がんワクチンの接種勧奨が再開される。これまでの接種率の推移は。
健康子ども部長 開始当初の学年では7割を超えていたが、平成25年6月、積極的接種勧奨が中止となり平成28年度は1・1%（最低）である。

再質問 接種機会を逃した対象の女性はどうだろうか。
答 弁 平成9年4月2日生まれから平成22年4月1日生まれのうち、3回の接種を完了していない約5200人が救済対象になると考えている。

再質問 情報提供、周知は。
答 弁 情報提供に努め、対象者には個別通知を実施する。



苦情が多い空き地の雑草

質問 3 令和4年4月から特定不妊治療が保険適用となり、市独自助成分の財源が浮く。これを財源の一部とし、子どものインフルエンザ予防接種費助成事業を創設しては。
市長 県内の子どものインフルエンザ予防接種助成状況を鑑みながら検討する。

質問 4 空き地の雑草除去等に市がより関与できる条例を制定してはどうか。
環境経済部長 条例制定の有効性は十分にある。条例内容、策定スケジュール等検討する。

個人質問

問 タクシー券を増やし安心の通院を

答 タクシー券の利用状況を検証する

山田 喜代子 議員

質問 1 特定疾患（難病）見舞金制度について、支給要件は月2回の通院だ。しかし医師からの指示で月1回の通院の患者もいる。現状にあわせ通院1回も支給の対象にすべきではないか。
福祉部長 障害福祉に係る経費が増加していて難しい。

質問 2 農業の振興について、いすみ市では収入が減少した農業者へ独自支援をしている。市として支援の考えは。
市長 農家の高齢化や後継者不足など農家を取りまく環境は非常に厳しい。市として令和4年度早々に市独自の支援金を給付したい。

質問 3 福祉タクシー券を利用者のニーズに合わせて増やす考えはないか。
福祉部長 30枚を支給しているが20枚が未使用だ。利用者の声に耳を傾けていく。

質問 4 小林小学児童保育の増設を早急に行うべきだ。
健康子ども部長 早期に開設出来るよう対応していく。



福祉タクシーに乗って安心して病院に通う

質問 5 北総鉄道運賃値下げについて、普通運賃の値下げは不十分だ。今後の計画は。
企画財政部長 沿線地域活性化のため北総鉄道（株）、千葉県、沿線自治体と連携、協力する。

質問 6 教師の妊娠、出産と仕事の両立が出来ているか。
教育長 休業を取る代替講師の不足が課題。小・中で3名が未配置。県教委に配置の要請をしている。

個人質問

問 洪水想定総合防災訓練について

答 地震を水害に置き換えて検討する

柿原 健一 議員

質問 降雨量激増に伴う利根川・手賀川・印旛沼氾濫の危機を想定し特定エリア対象の総合防災訓練を企画実施すべき。関係自主防災組織に働きかけて、園児・生徒を含む避難を分以内で完了するための障害を明確にすべき。特に、避難指示発令（警戒レベル4）時の緊急連絡としてサイレンの採用を試みたり、園児・児童・災害時要援護者を誘導する人数の確認、あるいは避難所への移動経路や時間の確認、避難所転送の対応、避難所運

営組織の即時組織化などの総合避難訓練を企画実施することが可能か伺う。

総務部長 利根川・手賀川・印旛沼氾濫の危機対応としては、現在、国土交通省及び関東1都6県並びに開催市町村の主催で「利根川水系連合・総合水防演習」や印旛地区水防管理団体連合会の主催による「水防演習」により、広域的な訓練を実施しており、市内においては、各自主防災組織による防災訓練の実施がある。また、市は、地域防災計画等の改定やハザードマップ作成及びタイムラインの普及等を実施している。議員提案の市内の広域に及ぶ水害訓練は、現在地震想定で実施している印西市総合防災訓練を、浸水災害を想定した訓練に置きかえ、検討して、内容の充実を図っていきたいと考えている。



標高11mの利根川堤防から標高4.5mの小林地区を遠望する

営組織の即時組織化などの総合避難訓練を企画実施することが可能か伺う。

再質問 国民健康保険加入世帯全体の19・2%が滞納している状態なのだが、誰でも払える国保税を実現するため、中小企業が加入している「協会けんぽ」並みに引き下げる考えはないのか伺う。

答 弁 「協会けんぽ」とは仕組みが異なるため、一概に比較できないと考えるが、市としては、県内市町村の保険税の負担水準の状況を注視していく。

質問 2 災害時の避難所でのコロナ感染対策として、避難所へ入る際の判定確認が必要と思うが、市の見解を伺う。

個人質問

問 国保税の引き下げの考えはないか

答 県内の水準状況を注視していく

伊藤 真一 議員

質問 1 新型コロナの影響で、軽減制度があるなかでも、国民健康保険税（国保税）を滞納してしまう市民もいると思われるが、現在の滞納世帯数を伺う。

市民部長 10月末時点で2364世帯である。

再質問 国民健康保険加入世帯全体の19・2%が滞納している状態なのだが、誰でも払える国保税を実現するため、中小企業が加入している「協会けんぽ」並みに引き下げる考えはないのか伺う。

答 弁 「協会けんぽ」とは仕組みが異なるため、一概に比較できないと考えるが、市としては、県内市町村の保険税の負担水準の状況を注視していく。

質問 2 災害時の避難所でのコロナ感染対策として、避難所へ入る際の判定確認が必要と思うが、市の見解を伺う。



国保税を引き下げて安心して受診



問 ふれあいバスのルート改善は

個人質問

答 地域公共交通会議で検討する
松尾 榮子 議員

質問 1 ふれあいバスのルート再編と改善について。印西市は急激に大きく変化を続けており、市民が住みよい市を創っていくためには市の変化に対応した計画としていくべきではないか。以前から市民要望がある①内野地区南側・北総花の丘公園Eゾーン入口間の南環状線から戸神台・武西学園台を通り中央駅を結ぶルート②コストコ・カインズ等のある泉野地区を通るルート③印西牧の原駅から牧の原地区・印西総合病院・平岡自



市役所を発着する「ふれあいバス」

然公園を結ぶルートの設定は。また④大塚3丁目入口等にバス停を設置できないか。
企画財政部長 各エリアで人口が増加し状況が変化していることを鑑み、ルート再編時には路線バスの運行を含め、印西市地域公共交通会議において検討していきたい。

質問 2 位置がわかりにくい公共施設の名称、類似して間違えやすい施設名称についてどのように考えるか。

答 弁 公共施設適正配置アクションプランで集約化を進める施設については、施設の名称に大字等の地名を入れるなど、市全体の公共施設の配置等を考慮した分かりやすい名称を検討していく。また策定中の公共施設整備基本方針において、施設の利用目的に応じた名称の統一など、分かりやすい施設名とするよう検討していく。

個人質問

問 住宅セーフティネットを構築せよ

答 必要性は認識している
増田 葉子 議員



空き家があるのに住めない

質問 団塊の世代が80歳となる2030年には、高齢者の貧困が大きな社会問題になると言われている。低所得者向けの住宅が少ない印西市は、これからの住まいの安心にどう取り組むのか。
都市建設部長 高齢者などの入居を拒まない賃貸住宅の登録制度が創設されるなど、国の「住宅セーフティネット事業」により強化されており、情報収集を行っている。

再質問 福祉部局では「住宅セーフティネット事業」を研究したことはあるか。

福祉部長 研究実績はない。

再質問 住宅部局と福祉部局で情報は共有されているか。

都市建設部長 住生活基本計画策定にあたって、関係各課で意見交換を行っている。

再質問 さまざまな事情で貯蓄が少なく子からの支援も望めない高齢者世帯は少な

い。平均的な年金額の高齢者夫婦でも、どちらかが亡くなると、それまでの家賃が相対的に高額になり、市外の家賃の安い物件に転居するしかなくなる。基本構想で「ずっとこのまち いんざいで」と掲げても、市内には住める家がない。

福祉部長 住宅セーフティネットの必要性は認識している。

再質問 住宅部局は情報収集にとどまらず具体的に進めていくべきではないか。

都市建設部長 賃貸住宅の状況把握や制度の周知に努める。

個人質問

問 過小規模校からの学区外就学は

答 弾力的に認めていく
板橋 睦 議員



なかよく登校する児童

質問 1 学校適正規模・適正配置について。10月21日開催の印西市学校適正配置審議会においては、船穂小学校と本塾中学校の2校について、小規模特認校制度を導入する方向で進めたいとのことか。

教育部長 11月17日開催された学校適正配置審議会では、採択された請願の願意を尊重し、船穂小学校と本塾中学校に小規模特認校制度を導入する方向で意見がまとまった。今後、保護者や地域の方に説明会等を行い、最終的な導入の可否を判断したい。

再質問 令和4年度の現時点での入学予定人数は。

答 弁 船穂小学校4人。本塾中学校3人である。

再質問 令和4年度の船穂小学校の全児童数は29人。本塾中学校の全生徒数は22人となるが。

答 弁 学校適正配置審議会

は、意見がまとまっている。

再質問 小規模特認校の学区から隣接する他校へ学区外就学を希望した場合、学区外就学が認められるか。

教育長 過小規模校への不安を理由にした学区外就学は、小規模特認校制度の導入に関わりなく弾力的に認めていく。

質問 2 旧永治小学校の跡地利用計画の進捗状況は。

福祉部長 高齢者就労支援センターとしての活用に決定した。そして、令和5年10月の供用開始予定である。

個人質問

問 花火大会中止の結果責任は

答 三役の給与の1割カット
金丸 和史 議員

質問 「市制施行20周年花火大会中止」に係る裁判に要する費用の総額は。

総務部長 現在までに1778万円ほどで、内訳として、応訴分155万円、反訴分109万円、判決での支払命令額1475万円ほど支出している。なお、代理人の委任事務分の支払が残っている。

再質問 委任事務とは。

答 弁 訴訟費用額確定処分に係る事務で、あと一、二月中に終了を見込んでいる。

再質問 「花火大会総括」を議員に配布で終結か。

答 弁 この「総括」は、今後の市の取組を示したものである。また、委託業務の発注者としての心構え、契約書及び証書の改善並びに委託マニュアルの作成等について、取り組んでいく。

再質問 委託業務を「丸投げ」する体質が問題だと考えるが、今後改めていく決意を。

答 弁 市役所全業務に通じるもので、教訓として今後に結びつけていきたい。

再質問 特別委員会を設置し報告書を執行部へ提示はしたが、その後応訴議案を可決した議会側にも問題があった。大会中止から判決まで市長が考えたことは。

市長 さまざまな問題点があり、問題点を真摯に受け止め反省し、これを教訓とし市民福祉の向上に努めていきたい。



個人質問

問 小児へのワクチン接種をどうする

答 体制を整えていきたい
軍司 俊紀 議員

質問 1 新型コロナワクチンの接種について。国では5歳から11歳の小児へのワクチン接種について、最短で令和4年2月以降の接種を想定しているとの説明しているが、市の考えは。

健康子ども部長 今後、実施の指示があった際に、円滑にワクチン接種が進むよう体制を整えていきたい。

再質問 国では学校での集団接種は、実施方法に課題があることから推奨するものではないとしているが、印西市ではどのように考えているのか。

答弁 学校での集団接種は、身体的理由やさまざまな理由によってワクチン接種できない人や望まない人もいることから、そのことを児童・生徒や保護者に対し理解を求めることは、学校という集団の場で同調圧力を生み易く、実施は困難と判断することから、



ワクチン接種で感染発症予防へ

希望する保護者が医療機関に申し込む方式を考えた。

質問 2 マイナンバーカードについて。申請・交付方法が現状では「交付時来庁方式」となっているが、申請方法及び交付場所を拡充することは想定しているのか。

市民部長 申請方法は、他に「申請時来庁方式」等あり、他自治体の状況を調査し、交付促進に向け検討している。

再質問 申請時来庁方式は実施してほしい。出張申請は。

答弁 現時点では予定はない。

個人質問

問 印西市の農業施策とは

答 農業者への支援給付を検討中
小川 利彦 議員

質問 1 飼料用米に転換すると一俵当たりの収入金額は概ねどの位になるか。

環境経済部長 初年度が一俵約1万3600円、2年目以降が約1万3100円となる。

再質問 令和4年の飼料用米作付面積が拡大しても、補助額は継続となるのか。

答弁 国と市は変更ないが、県は減額となる予定だ。

再質問 荒廃農地対策は。

答弁 農地中間管理事業で農地の貸し借りを促進し、多面的機能支払交付金事業等を活用するよう周知している。

再質問 谷津田沿いの市道管理をどうするのか。

都市建設部長 道路パトロールや市民からの情報により状況に応じた補修をしている。

再質問 印旛沼二期事業実施区域内の市道管理は。

答弁 工事に伴い影響が出た箇所や破損箇所の修繕を行う



対策を必要とする荒廃地

よう事業者者に指示している。

再質問 人・農地プランの進捗状況は。

市長 推進に向けて体制を整えた。多くの地区でのプランづくりを働きかけていく。

質問 2 投票率を上げるには。選挙管理委員会事務局 商業施設で啓発活動をしている。

再質問 期日前投票の移動投票所の検討をすべきでは。

答弁 市域全体の投票所の見直しと合わせて検討していく。

再質問 今後の選挙対策は。

答弁 現状の検証により投票しやすい環境整備に努める。

個人質問

問 サークル活動時にAED貸出を

答 現在の貸出要綱に基づき可能
稲葉 健 議員

質問 スポーツ等を行うサークル団体へのAEDの貸し出しの現状は。

環境経済部長 市では、市が主催、共催、後援又は協賛する行事、市民が主催し、かつ営利を目的としない行事に対し、無料で貸し出しを行っている。

再質問 普段練習時の貸出は。

答弁 現在の貸出要綱に基づき貸し出しが出来るものと考え

再質問 サークル団体としては、AEDの必要性は認識しているが自ら購入しなければ

ならないのか、どこかで貸し出しが出来るものなのかかわからないと思うが、それでは、毎回練習の度に貸し出しを行わなければならないということか。

答弁 AEDを適切に維持管理し、機能の不具合を防止するためには、現在の貸出要綱に基づき貸出をする必要があるものと考えている。

再質問 スポーツ等を行っているサークル団体の方がいざとなったときの使用方法についての知識がまだまだ足りないと思うが、市としてはどのように考えているか。

答弁 救命講習会やイベントに参加していただけるよう、印西地区消防組合と連携を図りながら、周知に努めていると考えている。



通学路の危険箇所を走る路線バス

質問 1 通学路である大森地先の千葉電ヶ崎線は、千葉県の所管となるが、市として歩道整備の可能性についてどう考えているか。

都市建設部長 毎年、要望している。歩道整備に向け、引き続き要望していく。

再質問 大森小学校の鹿黒南及び鹿黒地区の通学児童の交通安全対策はどうか。

教育長 通学する児童に、学校を通じて、登下校時の安全について指導していく。

再質問 将来的に危険な通学路に歩道が設置される可能性

は極めて低く、安全指導をするだけでよいのか。視点を変え民間路線バスの活用と通学定期の補助を考えてはどうか。

教育部長 検討していきたい。

質問 2 行政改革の実施にあたり、BPRの手法やICTを活用した行政サービスの迅速性・正確性の向上を図る取り組みをどう進めるのか。

総務部長 電子申請システムを利用した行政手続きの電子化等といったICT技術の活用と併せて、組織構造、業務手順を見直し、処理の迅速性・正確性の確保に努めたい。

再質問 民間では、BPRの手法やICT・RPA・HRテックを活用した業務の効率化の追求がすさまじい。民間に負けない視点が必要ではないか。

答弁 調査研究を進めている。必要に応じ取り入れたい。

令和4年第1回定例会で予定されている一般質問は、2月9日(水)以降、ホームページに掲載します。

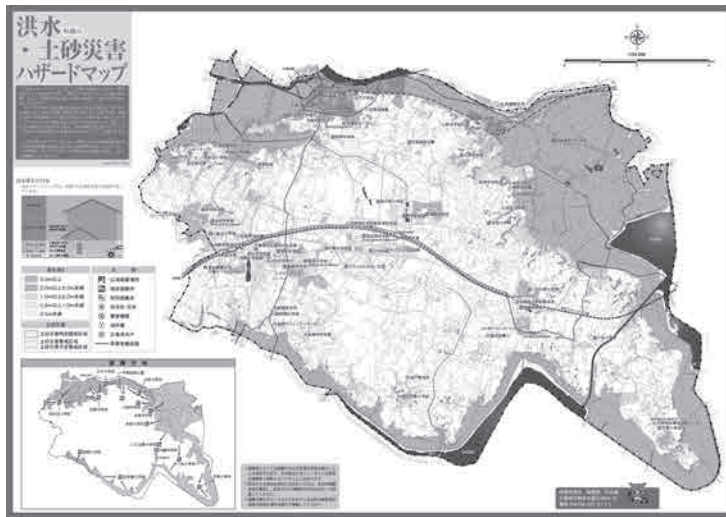


お知らせ

各常任委員会の審査

印西市では、すべての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。
11月29日と12月8日に総務企画常任委員会、12月9日に文教福祉常任委員会、12月10日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。
委員会で行われた議案に対する主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

建設経済常任委員会



洪水・土砂災害ハザードマップ（印西市HPより）

問 災害が発生する危険性の高い区域とは、具体的にどのようなところと想定されているのか。

答 災害が発生する危険性の高い区域とは、当該条例で引用している政令第29条の9で新たに6種類示されている。現在市内で該当するものは、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害警戒区域、洪水ハザ

問 1ドマップの浸水想定区域の3種となる。

答 【議案第8号 印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定】
【内容】長期優良住宅建築等計画認定申請及び長期優良住宅建築等計画変更認定申請に対する審査手数料の額を改める。

問 提案理由に、認定手続の合理化が図られるとあるが、実際にどのような点が合理化されるのか。

答 長期優良住宅の認定は、共同住宅の場合、これまで各住戸の区分所有者がそれぞれの区分所有権に基づき認定を受けていたが、管理組合が一括して認定を受けるように変更され、手続の合理化が図られる。また、認定基準への適合性の確認審査が法令審査の対象となり、住宅性能評価と併せて審査できるように、審査手続が合理化される。

【審査結果】

番 号	件 名	結 果
議案第7号	印西市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定	可 決
議案第8号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定	可 決

危険性の高い区域の開発行為の許可基準が変わる

【議案第7号 印西市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定】
【内容】市街化調整区域における開発等を認める

区域から災害が発生する危険性の高い区域を除外する。



どこでも働けるように

質問1 障がい者の雇用率は何パーセントまでにしたいと考えているのか。

総務部長 障がい者雇用については、令和2年度から令和6年度までを期間として定めた「印西市障がい者活躍推進計画」において、継続して法定雇用率を達成することを目標としている。

再質問 法定雇用率は最低の数字であり、目標としては低すぎるのではないか。

答 雇用率の設定は、障がい者の雇用の促進に関する法律等において、地方公共団体の業績を踏まえ、設定されていることから、障がいのある方が職業を通じて社会参加ができるよう、引き続き法定雇用率の遵守に努めたいと考えている。

質問2 配属先はすべての課が対象になっているのか。

総務部長 個々の配属先については、本人の希望やさまざまな状況を配慮して、配属していきたいと考えている。

再質問 障がい者（車いす等）の方が働ける広さ等の配慮がなされている課がどこにもないが、どう考えているのか。

答 個々の配属先については、本人の希望やさまざまな状況を配慮して配属していきたいと考えている。

個人質問

問 障がい者雇用について

答 法定雇用率の達成が目標である
梶原友雄議員

個人質問

問 児童生徒のオンライン授業環境は

答 すべての家庭で双方向授業は可能
藤江研一議員



モバイル Wi-Fi ルーターにより
全家庭で双方向授業が可能に

質問1 ワクチン接種を希望しない方への差別的扱いの防止に関する市の見解は。

健康子ども部長 接種は強制でなく本人の意思に基づく認識している。

再質問 接種を希望しない子どもへのいじめ防止対策は。

教育長 接種したか無理に聞かない、接種を無理強いしない、接種を理由とした仲間外れやいじめは絶対にしないなど、児童生徒に指導し、差別、いじめ防止に努めている。

質問2 すべての児童・生徒がオンライン授業を受けられる環境の整備に関し、通信設備を貸し出し、保護者側で設置・利用しているのか。

教育長 貸し出した通信設備は家庭でコンセントに接続し、パスワード入力して利用する。

再質問 保護者側で設置が必要な児童数と利用数は。

答 令和3年5月の調査で、

家庭に通信環境がないと回答した家庭163件すべてに通信設備を貸し出している。

再質問 双方向で授業参加は。

答 双方向の授業は可能。

質問3 グリーン化の推進について家庭用太陽光パネル、蓄電池導入への支援拡充は。

環境経済部長 ここ数年、年度途中で予算額に達し、申請受付終了している。千葉県に対し予算要望して参りたい。

再質問 補助対象の拡大は。

答 窓の断熱改修補助を検討したい。

国民健康保険 出産育児一時金の引き上げ

【議案第1号 特別職の職員で常勤のものの給与の特例に関する条例の制定】

【内容】特別職の職員で常勤のものの給与の減額に
関し特例事項を定める。

市長が三カ月、副市長、教育長が

一月月の減額を行う理由は。

市制施行20周年記念花火大会の総



印西市国民健康保険の出産育児一時金が引き上げになります

括を踏まえて、市長、副市長及び教育長に支給する給与の一部の減額措置を定めるため上程した。

減額の基準はあるのか。

特別職の給与の減額措置については、基準がないことから、

一般職の例や他の自治体の首長等が行った量定の資料で判断された。

【議案第5号 印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定】

【内容】健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、出産育児一時金の額を改める。

出産育児一時金の引き上げについて

て、国民健康保険運営協議会の結果は。また、どのような意見があったか。

【議案第15号 指定管理者の指定】
【内容】印旛医科器械歴史資料館の管理及び運営を平成19年4月1日の設置当初から現在まで指定管理者として管理、運営を行っている日本医科器械資料保存会に指定する。

利用者が少ないことをどのように考えているのか。

【内容】高齢者就労支援センターの指定管理者を公益社団法人印西市シルバー人材センターに再指定。指定期間は令和4年4月1日から令和5年9月30日まで。

文教福祉常任委員会



改修工事が予定されている原山中学校

原山中学校校舎改修工事 請負契約の締結

【議案第12号 工事請負契約の締結】

【内容】原山中学校改修工事請負契約を古谷建設株式会社と5億9950万円で締結。工期は令和5年2月28日まで。

音が出る工事の周辺への配慮は。

音の出る工事は学校の休み期間中や休日を予定している。

エアコンをカウニングルームや父母教室等に設置しないのか。

今回の工事には入れることは難しいが学校側と協議しながら必要に応じて設置する。

ネット環境は10ギガまで使えるのか。

現状は1ギガである。改修工事とは別に今後は状況をみて検討していく。

【議案第14号 指定管理者の指定】

【内容】高齢者就労支援センターの指定管理者を公益社団法人印西市シルバー人材センターに再指定。指定期間は令和4年4月1日から令和5年9月30日まで。

他に、事務、パソコン入力作業、経理事務、英語の翻訳等の人材を求める企業もある。そういう業務に対しても、きちんと対応ができるような指定先を選ぶべきなのではないか。

これからいろいろなニーズが上がってくると予想されるので、随時シルバー人材センターとは情報交換をしながら、より良い方向に高齢者就労支援センターが向かっていくような形で事業が運営できるように、市としても努めていきたい。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第1号	特別職の職員で常勤のものの給与の特例に関する条例の制定	可決
議案第2号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第3号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第5号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第15号	指定管理者の指定（印旛医科器械歴史資料館）	可決

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第6号	印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第9号	印西市就学指導委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第12号	工事請負契約の締結（原山中学校改修工事）	可決
議案第13号	財産の取得（教育用パソコン及びソフトウェアライセンス）	可決
議案第14号	指定管理者の指定（高齢者就労支援センター）	可決
議案第16号	指定管理者の指定（小林子育て支援センター、小林学童クラブ、小林第2学童クラブ）	可決
議案第17号	指定管理者の指定（木下学童クラブ、大森学童クラブ）	可決
議案第18号	指定管理者の指定（原山学童クラブ、高花学童クラブ、内野学童クラブ、内野第2学童クラブ）	可決
議案第19号	工事請負契約の締結（原小学校校舎増築工事）	可決

新型コロナウイルスワクチン3回目接種にむけて

注：令和3年12月20日時点での情報に、令和4年1月17日の政府方針を追加しました。

【印西市における接種の概要】

藤江

- 対象者：2回目ワクチン接種後、原則8カ月以上経過した方
- 接種券の送付：2回目接種終了者に、接種から概ね8カ月後をめどに順次送付されます。
※接種が完了している順に送付するため、年齢などによる優先順位は設定しません。
- 接種場所：市内医療機関及び市集団接種会場(牧の原モア)などです。
- 接種費用：無料（原則全額公費負担）です。

【前倒し接種について】

「接種から概ね8カ月程度」について前倒しが行われます。

- 対象者1：医療従事者等と高齢者施設の入所者、利用者、従業員など
- 接種間隔：2回目ワクチン接種後6カ月に短縮します。
- 全国での対象者数：約1,473万人です。
- 対象者2：一般の高齢者
- 接種間隔：2回目ワクチン接種後7カ月に短縮します。
注：3月以降は、2回目ワクチン接種後6カ月に更に短縮します。
- 全国での対象者数：約1,672万人です。

※上記以外の一般の方についても、3月以降は2回目接種後7カ月に短縮します。

▼3回目ワクチン接種予約票

【モデルナ製ワクチンについて】

- 従来は3回目の追加接種に使用するワクチンはファイザー製のみでしたが、令和3年12月16日、厚生労働省はモデルナ製も承認しました。これにより、1・2回目に職域接種などでモデルナ製を接種した方が3回目もモデルナ製を接種することが可能になりました。
- 本市でも、今後モデルナ製のワクチン接種が可能な医療機関等が決まった際には公表される予定です。



【交互接種について】

- 交互接種とは、2回目まで接種したワクチンと異なるワクチンを3回目に接種することです。
- 1・2回目にモデルナ製等を接種した方が、3回目はファイザー製を接種すること、1・2回目にファイザー製を接種した方が3回目にモデルナ製等を接種することも可能になります。

【接種に関するQ&A】（厚生労働省HPより）

Qなぜ、追加(3回目)接種が必要なのですか。

Aワクチンには、高い発症予防効果がある一方、感染予防効果や重症化予防効果が徐々に低下すると示唆されています。このため感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回(1・2回目)接種をした方に対して追加接種の機会提供が望ましいとされています。

Q追加(3回目)接種にはどのような効果がありますか。

A追加接種を行わなかった場合と比較して、感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果があります。

Q追加(3回目)接種にはどのような副反応がありますか。2回目より重いのでしょうか。

Aファイザー製ワクチン及び武田/モデルナ製ワクチンいずれの場合も、2回目接種後と比較して有害事象の発生傾向は概ね同様と確認されています。

Q初回(1・2回目)接種がまだ受けられていません。追加(3回目)接種が開始されても、初回接種は受けられますか。

A接種が受けられる期間は、令和4年9月30日までです。この期間内であれば、初回接種も受けられます。

本号では編集委員6名がそれぞれの視点で特集記事を作成!!



印西市議会議員が長期欠席した場合 議員報酬はどうか？

海老原

平成27年3月18日制定した「印西市議員報酬等の特例に関する条例」により、印西市議会議員が疾病その他の事由により長期間にわたり議員としての職責を果たすことができないとき、又は住民の信頼に反する行為をしたときに、当該議員の議員報酬及び期末手当の支給について減額、又は停止する特例を定めました。

主な事項を下記に記載します。詳細は市のホームページから条例を参照してください。

1. 議員報酬の減額

議員が疾病等により、長期間休止したときの議員報酬の月額は、市議会の会議等を欠席した日から市議会の会議等に出席した日の前日までの議員活動ができない期間に応じて、次の表に定める割合を乗じて得た額とします。

議員活動ができない期間	割合
90日を超え180日以下であるとき	100分の80
180日を超え365日以下であるとき	100分の70
365日を超えるとき	100分の60

2. 議員報酬の停止

議員が、刑事事件の被疑者又は被告人として逮捕、勾留その他、その身体を拘束される処分を受けたときは、その日から当該処分を解かれる日まで日割により議員報酬の支給を停止します。

3. 議員報酬・期末手当の不支給

議員報酬の支給を停止され、当該刑事事件に係る有罪判決が確定したときは、停止されていた議員報酬は、支給されません。そして、刑の執行として刑事施設に収容されたときは、その処分が終了するまで支給されません。また、期末手当支給に係る基準日のそれぞれ前6月以内の期間に、議員報酬を支給しない月があるときは、当該期末手当は、支給されません。

エッセイ

農地の荒廃に想う

近年、私の住んでいる周辺に雑草の生い茂った土地が多くなった。

田、畑、山林迄何十年も休耕したままになっているので、人が入れなくなっているほどに変わった。放っておけないところまで近づいたと思われる。

まず、「田」であるが、幼児から70年以上食べ続けて飽きたことのないお米を生産するところ。

昔の人は田を大事にした。まず、3月になると耕作田の畔付けをした。家では、その時は種籾を10日ほど風呂水に浸す。そして、種蒔を苗代に蒔いて成長させる。

ビニールのなかった時は籾殻を上には被せ、保温した。今は用水があるので4月には田植えができるが…。

50年以上前には入梅時の雨を便りとした。

雨の少ない時は大変だった。川から水車を使ったり、バケツで川から水を入れて水田にした。そして、田植えは農家では一大事であったので、田植えが終わると“さなぶり”と言ってボタモチを近隣の家に配ったものである。

その当時は農家住宅が8割の時代だったので、小、中学校では田植え休みが一週間あった。また、9月には収穫の稲刈りとなるが、7月、8月は今のように除草剤、草刈機械がなかったから、畔刈りと田の草刈りは少なくとも2回はやった。雑草には日数と時間を惜しまずかけてきたので、雑草の繁茂することはなかった。

時間を惜しまず昔の人は労働したが、肥料も良くなかった所為もあり、反当り5俵程度の収穫だった。

それでも収穫の秋には皆で秋祭りを盛大にやったものである。

「畑」の件であるが、この辺は麦を多く耕作していた時代があった。冬場には何も解らず麦踏みをよくやった。

今になり思うと、霜柱で浮き上がったのを根付かせるためだったのだと思うが、茎が折れないので不思議な植物だと思った。

それと落花生、サツマイモ、野菜は何でも育ったと思う。

また、畑は草との戦いだったので大変なので耕作する人が年々減ってしまった。野菜のできる畑を大事にしたい。

「山」であるが、以前は材木、小枝、杉の葉、松葉を薪や肥料にしたりで、冬になると山掃除をしたのできれいだった。それにしても竹山がひどい。倒竹が何重にも折り重なっているので入れないほどに荒れた状態。

猪が変わってパンダが住みついてくれればよいのだが…。

田、畑、山の荒廃し続ける理由もいろいろあると思うが、今の状況を理解しているが放っておく訳にはゆかない気がする。外国から安い米が入る事等は永遠ではないと思う。

何時、大災害が起きるか解らない。

何千年も主食にしてきたお米の自給自足だけは忘れないで守りたい。



昔つかった水田用の除草機

印西市の農業支援への取り組み

 伊藤

稲作農家支援

令和3年は稲作農家にとって、危機的な状況でした。新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業の需要減等で米の消費量が減少したことなどから、主食用米の在庫が急増し、春先から令和3年産米価の下落が予想されておりました。そうした中で国、県、市及び集荷業者等で米の需給調整を図るため、主食用米から飼料用米への作付転換を促進しました。

下表が令和3年度の飼料用米への助成金額の内容です。



単位 円/10a

	飼料用米(主食用品種)	飼料用米(多収品種) 単収9.5俵の場合
国の助成金	95,800	101,300
県の助成金	6,000	10,000
市の助成金	20,000	7,500
合 計	121,800	118,800

園芸農家支援

園芸農家向けの補助金として、認定農業者などを対象に、パイプハウス等の施設整備や老朽化した園芸施設の改修整備、また「スマート農業」を推進するための各種装置導入に要する経費に対して、県の補助金に市が補助金を上乗せして支援しています。



コロナ対策農業者支援

令和3年の農業収入が減少した農業者を支援するために、12月議会で市独自による「新型コロナウイルス感染症対策農業者支援金」を令和4年度早々に給付するため、債務負担行為の補正が行われました。

この支援金は、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化と令和3年産米価の下落等により、農業収入が減少した農家などを対象に、令和4年4月中旬から給付申請受付の開始を予定しています。詳しくは、広報いんざい4月号でお知らせする予定です。

追跡!! 「印西市土地の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例(通称残土条例)」 平成29年4月1日施行 ———— その後

✎ 玉木

印西市は、県の残土条例の適用外の自治体として、市独自の条例を制定しました。

◎前条例との比較（重要な点のみ明記）

- 行為者に加え、土地所有者等の責務を明記
- 土砂を運搬する事業者の責務の明確化
- 許可事業の近隣住民の承諾を得る範囲を特定事業区域の周囲50mから300m以内の世帯に拡大
- 改良土、安全基準に適合しない土砂等の搬入埋立ての禁止：許可事業は県外からの土砂等による搬入埋立て禁止
- 罰則は懲役2年以下または罰金100万円以下となり、事業者や施行者のほか土地所有者も措置命令や罰則の対象となる

良い例



悪い例



印西市における土地の埋立て件数

旧残土条例 (単位：件)

	500㎡未満(届出不要)	500㎡以上3,000㎡未満(市許可)	3,000㎡以上(県許可)
平成22年度	—	5	2
平成23年度	—	3	3
平成24年度	—	3	3
平成25年度	—	1	1
平成26年度	—	1	4
平成27年度	—	0	1
平成28年度	—	2	3
平成29年度	—	1※	—
合計	—	16	17

※平成29年度の1件は、申請が平成28年度にあり許可日が平成29年4月になったもの

新残土条例（平成29年4月1日施行）（単位：件）

	200㎡以上500㎡未満 事前に市への届出が必要	500㎡以上 採取土砂のみ 事前協議のうえ市へ届出が必要	500㎡以上 建設発生土 事前協議のうえ市の許可が必要
平成29年度	11	1	0
平成30年度	4	2	0
令和元年度	11	0	2
令和2年度	18	1	0
令和3年度	18	0	1
合計	62	4	3

令和4年1月31日現在

条例制定以前の8年間で、市及び県が許可した事業は33件ありました。
平成29年4月1日条例施行以降、埋立て事業は市の許可に代わり、申請を厳格化したことで5年間で許可した事業は3件でした。このように、条例制定の効果が顕著に表れていると考えられます。

追跡!! 「空家等の適切な管理に関する条例」 令和2年4月1日施行 ———— その後

✎ 柿原

迷惑空家をなくしたい！

Q空家バンクへの登録件数は。

A空家の相談件数は、令和元年11月時点で47件、令和2年11月時点は20件増えて67件です。

このうち解決されたのは44件で、未解決は23件です。

条例公布後に解決した件数は、6件です。

なお相談があった空家について、空家バンクに登録され解決した事例はありません。

Q市の「特定空家」への対応は。

A市から通知しても改善が図られず、周辺に悪影響を及ぼしている管理不全の空家については、適宜、調査を行い、特定空家等判定基準に基づき判定し、印西市空家対策協議会で意見を伺ったうえで特定空家と認定します。

特定空家等と認定した空家は、空家等対策の推進に関する特別措置法第14条の規定に基づく指導、勧告、命令等の措置を段階的に図ります。



町内会役員から説明を受ける担当職員



家屋が樹木に隠れた状況の空家

※特定空家とは ●そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態 ●著しく衛生上有害となるおそれのある状態 ●適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態 ●その他周辺的生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態 **にあると認められる空家等をいう。**

進捗状況

経過 空き家の所有者が管理を放棄して、地域の環境や防犯上の困りごととなっていることがあります。印西市民から市に持ち込まれた「草木の繁茂」「建築物の劣化」などの相談ごとは、表のとおり7年間で76件ありました。市と所有者の話し合いで59件は対応済みとなりましたが、17件は残ったまま未対応です。

未対応の件数（平成27年度～令和3年度）

	件数	相談の内容		
		草木の繁茂	建築物の劣化等	その他
相談件数	76	43	28	5
対応実績	59	38	17	4
未対応の件数	17	5	11	1

平成27年の「空家等対策の推進に関する特別措置法」全面施行以降、市においては「実態調査」を行い「対策協議会」を組織して会議を開催し、「条例や規則」の制定から「空家バンク」の運用と空家放置に対応できる制度を整えました。市の申し入れに関わらず放置された空家については、対策協議会で「特定空家」の指定をすることができます。

その後【特定空家指定物件について段階的措置が進行中】

- ・「特定空家」に指定されたら、まずは市から、所有者等に対して改善を求める助言、指導がなされます。
- ・助言、指導によっても改善がなされないとき、行政は、一定の猶予期間をもうけて勧告を行います。
- ・勧告に従わなかった場合には、固定資産税の優遇措置が解除されます。そして、一定の猶予期間をもうけて、改善措置命令が出されることになります。
- ・命令にも従わなかった場合、一定の履行期限ののちに、行政代執行法に基づいて、代執行の時期、見積額などが通知されます。代執行日に、強制的に改善措置がされます。強制執行に要した費用は後から徴収されます。

令和3年第4回定例会 議案と審議結果一覧

※○＝賛成、×＝反対、退＝退席、欠＝欠席、除＝除斥（地方自治法の定めにより本人等が関係する議案の採決に加われません。）
―＝その他 ※議長（中澤 俊介）は採決に加わりません。

番 号	件 名	議決結果	柿原 健一	梶原 友雄	藤江 研一	松本有利子	伊藤 真一	稲葉 健	小川 利彦	米井 重行	櫻井 正夫	浅沼美弥子	岩崎 成子	海老原作一	近藤 瑞枝	藤代 武雄	増田 葉子	松尾 榮子	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田喜代子	玉木 実	中澤 俊介	
《 議 案 》 （ 市長提出議案 ）																									
議案第1号	特別職の職員で常勤のものの給与の特例に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	
議案第15号	指定管理者の指定(印旛医科器械歴史資料館)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—	
議案第17号	指定管理者の指定(木下学童クラブ、大森学童クラブ)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第18号	指定管理者の指定(原山学童クラブ、高花学童クラブ、内野学童クラブ、内野第2学童クラブ)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	

令和3年第4回定例会 全会一致議案一覧

番 号	件 名
《 議 案 》 （ 市長提出議案 ）	
承認第1号	専決処分の承認を求めること（令和3年度印西市一般会計補正予算（第8号））
議案第2号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第3号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第5号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
議案第6号	印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第7号	印西市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第8号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定
議案第9号	印西市就学指導委員会条例の一部を改正する条例の制定
議案第10号	令和3年度印西市一般会計補正予算（第9号）
議案第11号	令和3年度印西市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
議案第12号	工事請負契約の締結（原山中学校改修工事）
議案第13号	財産の取得（教育用パソコン及びソフトウェアライセンス）
議案第14号	指定管理者の指定（高齢者就労支援センター）
議案第16号	指定管理者の指定（小林子育て支援センター、小林学童クラブ、小林第2学童クラブ）
議案第19号	工事請負契約の締結（原小学校校舎増築工事）
議案第20号	令和3年度印西市一般会計補正予算（第10号）
《 発 委 》 （ 委員会提出議案 ）	
発委第1号	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定

陳 情

第3―8号

▼母（毛嘉萍）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望
〈議員配布〉

第3―9号

▼「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
〈議員配布〉

第3―10号

▼「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
〈議員配布〉



訂正とお詫び

議会だより198号（11月14日発行）の掲載記事に誤りがありました。お詫びを申し上げますとともに、訂正いたします。

2ページ2段目掲載の答弁

《誤》
とくに医療扶助費は、前年比で約6500円増加した。

《正》
とくに医療扶助費は、前年比で約6500万円増加した。

6ページ議員研修の講師

《誤》
講師…危機管理教育研修所代表 危

機管理アドバイザー
国崎 信江 氏

《正》
講師…危機管理教育研究所代表 危

機管理アドバイザー
国崎 信江 氏

編集後記

編集後記

新しい年に入りましたがオミクロン株の台頭で、コロナの終焉は先延ばしとなりました。議員全員が一日も早く平常の日々を取り戻すべく真剣に諸対策を審議する日々が続いています。

さて、議会だよりは、年4回の市議会定例会で審議された主要な事柄を市民の皆さまにご報告するツールとして各定例会後に発行しています。多岐にわたる市政運営の課題を、トピックスや議員からの一般質問、各常任委員会の審査事項等から簡潔にお伝え出来るよう議員6名が2年任期で編集委員会を構成し発行までの編集・校正に取り組んでいます。

委員長 玉木 実
副委員長 海老原 一作
委員 柿原 健一
委員 藤江 研一
委員 伊藤 真一
委員 櫻井 正夫

『市民と政治』

西の原中学校

3年 湯川 未来



私たちの住む印西

市は2018年に人口が十万人を超え、色々な施設ができ、大きな建物が立ち並び、最近ではTV番組で紹介されるなど、大きな発展を遂げています。今年10月からは、長年の問題となっていた北総線の普通運賃、通勤定期運賃、通学定期運賃も大幅に引き下げられるそうです。

印西市の良いところは、子育て世代や高齢者へのサポート

や補助金が多いところなど、生活の支援が手厚いところだと私は思います。そういったところから印西市は住みよいまちと言われていると思いますが、いつまでもこのままの状態です。さらに発展していくかというところ、そうではないと私は思います。

私が日々の生活の中で、印西市についての情報や現状について耳にすることはあまりありません。私の周りの人達からは、さらなる発展を願う声も聞こえてきません。それは現状に満足しているというところなのかもしれません。私が、このままだと声を発する人達の意見だけが尊重され実行されてしまうのではないのでしょうか。私は自分の意見を吸い上げてくれる議会をもっと

身近に感じなければいけないのかもしれない。議会と市民の距離が近くなれば、市民の意見が議会に反映され、印西市の暮らしが更に豊かになるでしょう。北総線の運賃の引き下げや、弱者への手厚い支援はこれまで議会でした。皆さんの議員さんたちが話し合った結果です。印西市の政治が、市民と一緒に築き上げるものであるために、私達も声を上げていかなければなりません。

今の印西市のあり方をどう思うのか、一人ひとりがそれぞれ意見をもっているはず。お互いに協力し合うには、議会側も、市民側も変わらなければなりません。印西市がこれからさらによくなることになっていくことを願います。

第1回定例会 会期予定及び日程

第1回定例会は、2月16日(水)から3月17日(木)までの会期予定です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況などにより、予定が変更となる場合があります。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴についてはできる限りお控えいただくようお願いします。

なお、インターネットによる本会議のライブ中継及び委員会の録画中継を配信しておりますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】
☎ 0476(33)4614

日	月	火	水	木	金	土
2/6	2/7	2/8	2/9 議会運営委員会	2/10	2/11 建国記念の日	2/12
2/13	2/14	2/15	2/16 本会議 (議案上程)	2/17 本会議 (会派代表質問)	2/18 本会議 (会派代表質問)	2/19
2/20	2/21 本会議 (個人質問)	2/22 本会議 (個人質問)	2/23 天皇誕生日	2/24 本会議 (個人質問)	2/25 本会議 (個人質問)	2/26
2/27	2/28 予算審査 常任委員会	3/1 予算審査 常任委員会	3/2 予算審査 常任委員会	3/3 予算審査 常任委員会	3/4 予算審査 常任委員会	3/5
3/6	3/7 総務企画 常任委員会	3/8 文教福祉 常任委員会	3/9 建設経済 常任委員会	3/10 本会議 (議案の採決)	3/11	3/12
3/13	3/14	3/15	3/16 議会運営 委員会 正副委員長会議	3/17 本会議 (議案の採決)	3/18	3/19